



村上市が目指す子どもの姿
「郷に生きている」ことに自信と誇りをもち、自らの進路を切り拓いていくことのできる実力（知力・気力・体力・徳性）を備えた子ども

【学校教育目標】
真理を求め、豊かな心をはぐくみ、自ら鍛える生徒

目指す学校の姿
「安心・安全な環境のもと、皆が生き生きと楽しく充実した生活を営むことができる心の居場所となる学校」

生徒の実態

- ・明るく素直で、諸活動に前向きに取り組んでいる。
- ・他者を理解・尊重し、共に学び協働的に物事を進めていこうとする姿勢にやや欠ける。
- ・新しいことに挑戦する意欲や自己の目標に向かって粘り強く取り組む姿勢にやや欠ける。

【目指す生徒の姿】

1 自主・自律

見通しをもって目標に向かってPDCAサイクルを繰り返して行動する生徒
生徒返して行動する生徒

2 対話・協働

対話をととして、立場や意見・考えの違いを理解・尊重し、共通の目標実現のために他者と協働する生徒

3 向上心・自己実現

夢や目標に向かって課題を解決しながら、意欲的に、粘り強く取り組み、自信を深めて新たな自分を自らの力で創り上

村上東中学校生徒としての誇りをもつ

「私は村上東中学校生徒です」
「私にとって村上東中学校は自慢の学校です」



【知】主体的に学び、他との関わりの中で学びを深める生徒（将来を生き抜くための学力）

(1) 主体的・対話的で深い学びを獲得する授業

自分の思考・判断・行動をセルフモニタリングし、自己調整しながら自律的に学習に取り組む。そして他者と協働して学習する中で視野・思考を深める。

(2) 指導と評価の一体化

単元構成表とルーブリックにより、見通しをもって主体的に学習に取り組む。また、ステップで学習への意欲を高め、学力向上につなげる。

(3) 家庭学習習慣の確立と、学習時間の質・量の向上

家庭学習計画表を効果的に活用し、家庭学習の習慣を身に付け、単元テストをアクセントに家庭学習の質・量の改善を図る。

(4) 個々の教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

【体】基本的生活習慣を身に付け心身の調和を図る生徒（心身の健康）

(1) タイムマネジメント力の向上

家庭学習計画表を用いて学習時間をマネジメントし、主体的で規則正しい生活習慣を実践する。

(2) 心身の健康の増進

自分の不安等を上手に伝える術を身に付けたり、学習や人との関わりから自他を理解・尊重する共感性を高め、自他のマナーを大切にする。

(3) 安心・安全な学校づくり

防災教育や避難訓練をととして、日常生活における危険を予測・回避する力を高める。
情報機器を使用する上でのモラルやリテラシーを身に付け、適切に使用する。
生徒が主体となって、いじめをしない、させない、見逃さない取組を進める。



往

還

各教科で身に付けた能力を学校生活に生かす。

特別活動等で身に付けた能力を教科学習に生かす。

【徳】社会性を身に付け、他と関わりあって、より良い学校を築く生徒（自他と向き合う力）

(1) 生徒の力による生活の向上・充実、より良い学校づくりの推進

自主的・協働的及び実践的に取り組み、意思決定、合意形成を図りながら自己有用感、自己肯定感や成就感を獲得する。

(2) 自己指導能力の伸長

自己・相互評価によってよさを認め合い、自己存在感を獲得する。
協働により、自他の理解を深め尊重し合い、共感的な人間関係を構築する。
自ら考え、選択したり表現したりする機会から、自己決定の場を広げる。

(3) 道徳教育と人権教育、同和教育の充実

豊かな人権感覚や規範意識を高め、自他の大切さを認め合う態度を養う。
物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方について考えることをととして道徳性を高める。差別を見抜き、差別をなくす行動をする生徒を育成する。

(1)～(3)をととして、社会性を身に付け、心を豊かにし、課題を解決しながらより良い自分と学校生活を実現しようとする。



地域との連携・協働

- ① 人的・物的な資源を有効活用し、生徒が地域について学ぶとともに、地域貢献活動や地域との協働活動を推進する。
- ② 学校運営ビジョンを共有し、実現するための協働実践を進める。

学区内小学校との連携・協働

義務教育9年間を見通した生徒を育成する。「協働した取組」「共通した取組」「積み上げる取組」を実践する。

信頼される学校

- ・生徒の姿を通して説明責任を果たす
- ・学校評価を生かした教育活動の改善を図る。

家庭との連携・協働

- ① 基本的生活習慣を身に付けるためのタイムマネジメント力を育成する。
- ② 生徒指導上の諸課題を共有し、連携・協働して解決する。